



CT検査を受けられる 患者さんへ

聖マリアンナ医科大学病院
放射線診断・IVR科
画像センター

CT検査とは？

CTとは、コンピューター断層撮影

(Computed Tomography) の略称です

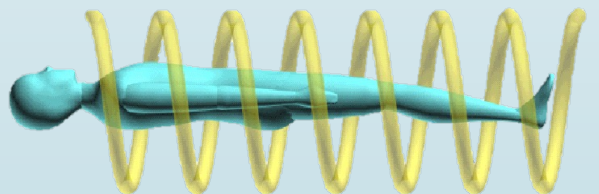
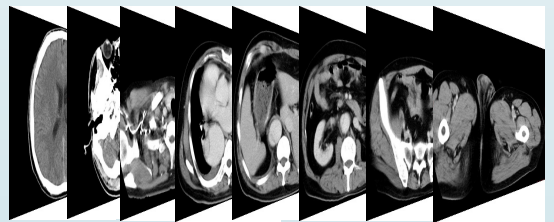
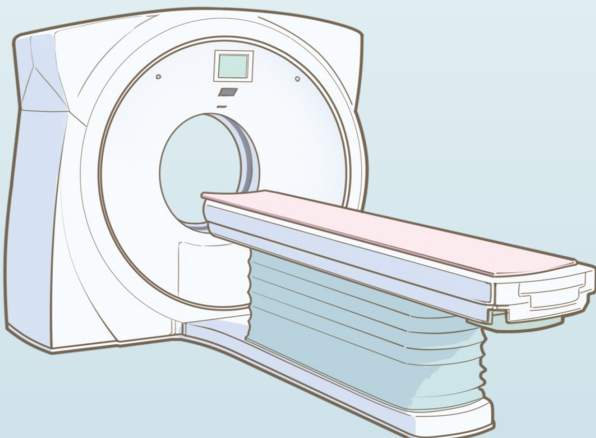
- X線管球が身体の周りを回転して、360°方向から収集された情報を集めて、その情報をコンピュータ解析し、身体のあらゆる部位の輪切りの画像を作り出す診断装置です。
- CT検査は緊急性に優れ、全身どこでも検査できるので病気を発見するために重要な検査となっています

➤ 造影剤という診断薬を使用しないで撮影する検査
： 単純CT検査

➤ 造影剤という診断薬を静脈注射して撮影する検査
： 造影CT検査

の2種類の検査法があります

- ・ 検査はほとんど苦痛を伴いません
- ・ 検査時間は通常5 ～ 30分程度で終了します
- ・ 必要性が判断された場合のみ造影剤を使用します



来院から検査の流れ（外来予約）

来院



- 画像センター受付に診療券、予約票をお出してください
- 受付後、順番になりましたら検査待合へご案内します
- 検査内容によって検査着への着替えが必要となります
- 検査部位にある金属類は検査の妨げになりますので
取り外しをお願いします
- 更衣室のロッカー使用には100円が必要になります
(ロッカー使用後に返却されます)
- インスリンポンプ・持続グルコース測定器をつけている方は
お申し出ください
- **当院は救急患者さんを随時受け入れています**
検査の状況や緊急度などにより順番が前後しますので
ご了承ください



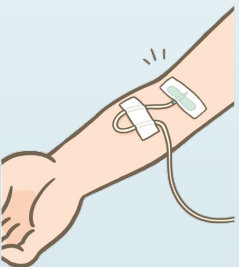
検査準備

単純CT検査の方

- 検査担当者がお呼びしますので、待合にてお待ちください

造影CT検査の方

- 注射室より担当者がお呼びしますので、待合にて待ちください
- 注射室内にて、問診を行います
(緑内障、前立腺肥大、甲状腺疾患、糖尿病、褐色細胞腫、喘息、
造影剤アレルギーの有無、内服中のお薬など)
- 問診上問題なければ、造影剤を投与するための静脈確保をします
※右肘の静脈に注射をしますが、変えることがあります
※何か不都合がある場合は、スタッフに申し出てください
- 静脈ルート確保が終わりましたら、検査担当者がお呼びしますので、待合にてお待ちください



来院から検査の流れ

検査室内

単純CT検査 造影CT検査 共通

- 検査室入室後「お名前、生年月日」と「検査部位」を再度、確認いたします
- 検査台に仰向けで寝た状態で行います
- 検査内容により、両腕を上げたり、うつ伏せで行います
- 検査担当技師からの説明を受けながら進めていきます
- 検査によっては、CT装置から息止めの合図が入ります
- 合図はとても大切なので、音声にしっかりと合わせてください
- 撮影終了後、スタッフの指示にしたがって退室してください

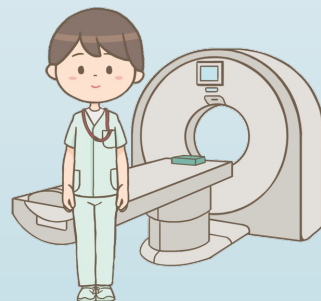


造影CT検査の方

- 検査の体位は単純CTと同様です
- 検査室入室後、再度静脈ルートを確認をします
- 造影剤は検査の途中で注入します
- 注入中は体が熱く感じる場合があります
(正常反応ですので慌てずにしっかり指示に従って下さい)
- 強いめまい、嘔気、腹痛、喉や呼吸の違和感などの症状が出た場合は検査中でもすぐにお声を出してお知らせ下さい
- 撮影終了後、留置した静脈針を抜針します
- 体調などを確認して検査終了です

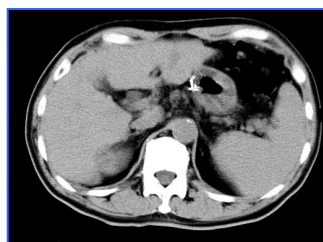
検査終了

- 検査終了後の食事制限、入浴制限はありません。ただし、他の検査がある方は、次の検査の注意事項を確認してください
- 造影検査を実施された方で水分制限が無い場合、水分をこまめに摂取してください(500ml程度)

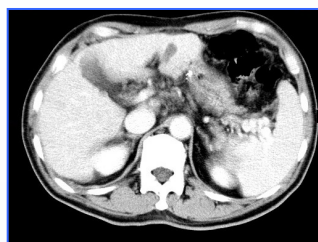


造影CT検査について

造影剤（ヨードを含む検査薬）は検査する部位（臓器）の病変の存在や性状など詳しく調べる目的で使用するお薬です
静脈から注入して検査をします



造影剤を使用すると



下記の様な副作用症状が起きることがあります

- 軽い副作用（頻度は約3～5%以下）
吐き気、嘔吐、頭痛、めまいじん麻疹、発疹、かゆみ、手足のむくみ、発熱、せきなど
- 重い副作用（頻度は約2,500人に1人）
まれにショックやアナフィラキシー様反応（呼吸困難や血圧低下など）
- 極めてまれ（頻度は約40万人に1人）
造影剤による副作用による死亡

下記の様な既往歴がある方は造影検査ができないことがあります

- 今までに造影剤やヨード過敏症による症状を起こしたことのある方
- 気管支喘息などのアレルギー性疾患のある方
- 他の薬剤過敏症やじん麻疹などアレルギー歴のある方
- 腎機能障害がある方（検査当日から遡って**3ヶ月以内**の腎機能データが必要です）
- 糖尿病薬・メトホルミン(ビグアナイド薬)を服用している方
- 甲状腺機能亢進症、甲状腺機能低下症のある方
- 褐色細胞腫のある方
- 多発性骨髄腫のある方
- **透析をおこなっている方**
 - ・ 造影検査は可能です（原則、透析実施直後は検査しないように調整します）
- **授乳中の方**
 - ・ 授乳制限はありません

必ず問診票にご記入ください

造影CT検査後の注意事項

- 造影剤は尿として排泄されます。排泄を促進させるため、水分（お茶、お水など）を500ml程度は摂取してください。水分制限されている方は医師の指示に従ってください
- 検査終了後、数時間から数日後に、頭痛、はきけ、かゆみ、蕁麻疹などの症状があらわれることがあります。何か症状が出ましたら当院へご連絡ください

聖マリアンナ医科大学病院 救命救急センター
TEL 044 - 977 - 8111（代表）

その他の注意事項について

食事制限について

**検査によって食事制限が必要な場合があります
詳しくは検査予約票を確認してください**

(例)

- ・胸部(頸部)～下腹部CT検査
- ・上腹部CT検査
- ・肝臓ダイナミックCT検査
- ・大腸CT
- ・心臓CTなど

飲水制限について

造影剤を使用する検査では積極的に水分をお取りください

その他、検査内容により制限が異なりますので、詳しくは検査予約票をご確認ください

服用中のお薬について

医師からの指示がない限り、通常通り服用してください

不明な場合は、診療科の担当医にお問合せください

その他

- ・ 検査に必要な経口薬が処方されている方は、指定時間に服用をお願いします
- ・ 妊娠中、または妊娠の可能性がある方は必ずスタッフへ申し出てください
- ・ 閉所が苦手な方はスタッフに申し出て下さい
- ・ 検査当日に腎機能の採血を行う場合、結果が出るまで1時間程度かかります
- ・ インスリンポンプ・持続グルコース測定器は外す必要があります



ご不明な点は、スタッフまでお気軽に
お尋ねください。